

1 いろいろなこん虫をしらべて、からだのつくりをまとめましょう。

「^{せいめい たようせいかん}生命の多様性館」には、世界中のいろいろなこん虫がてんじされています。
自分のお気に入りのこん虫をさがしましょう。

※児童の実態に応じて記入
させてください。

(1) 一番大きいと思ったこん虫は、

ヨナグニサン、ヘラクレスオオカブトムシ、
アクタエオンゾウカブトムシ 等

です。

(2) 一番小さいと思ったこん虫は、

アメイロアリ、ヒメコバチ、
クロサワツブミズムシ 等

です。

(3) きれいだなと思ったこん虫は、

モルフォチョウのなかま、トリバネアゲハの
なかま、ハゴロモのなかま 等

です。

(4) お気に入りのこん虫のからだのつくりについて、絵や文でまとめましょう。

お気に入りの
こん虫の名前

※児童の実態に応じて記入させてください。

足が、6本ある。

頭、むね、はらに分かれている。等

絵

頭、
むね、
はらは
どこ
かわ
かる
かな？



2 北九州市には、どんなこん虫がすんでいるのでしょうか。

「^{しぜんはっけんかん}自然発見館」には、北九州にすんでいるいろいろなこん虫がてんじされています。
それぞれの場所で見つけたこん虫の名前を書きましょう。

北九州の草原(平尾台など)

ミドリヒョウモン、トノサマバッタ、クルマバッタ
ウラギンヒョウモン、オオウラギンスジヒョウモン、
セグロイナゴ、ショウリョウバッタ、クルマバッタ 等

北九州の林(山田緑地など)

カブトムシ、ミヤマクワガタ、オオムラサキ、
キリシマミドリシジミ、オオヨツスジハナカミキリ
クツワムシ 等